

デジタル社会の実現に向けて

日立市デジタル化推進計画 2022 を策定しました

近年のデジタル技術の飛躍的な発展と社会生活の変化を的確に捉え、行政、産業、医療・福祉、教育、交通などの各分野で市が抱えるさまざまな課題や新たな生活様式への積極的な対応を図るため、更なる行政運営の効率化とともに、すべての市民がデジタル技術の恩恵を享受できる「ひたち型スマートライフ」の構築に向けた取組を推進します。



計画の位置づけ・計画期間

市のデジタル化の推進に係る計画として策定し、計画期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間です。

基本方針

1

デジタル化推進
基盤の構築

2

便利で豊かな生活
が実感できる社会
の実現

3

更なる行政事務の
効率化・省力化

4

安全に安心して
暮らせるまちづくり

推進施策

体制や環境の整備

マイナンバーカード普及促進、交流センターのWi-Fiの整備など



市民サービスの向上

行政手続きのオンライン化、情報発信の充実など



業務効率化の推進

情報システムの標準化、WEB会議システムなど



安全安心の確保

総合防災情報システムの導入、電子母子手帳アプリの導入など



推進・評価体制

デジタル化によりもたらされた効果を検証し、外部有識者や若者などの市民の皆さまの評価や意見を得ながら、次年度の施策に反映します。

計画本編については市のHPに掲載しています。

「日立市デジタル化推進計画」で検索するか、右記のQRからご覧ください。



問合せ デジタル推進課 ☎内線 292

小・中学生に「ひたち大好きパスポート」を配布しています



「ひたち大好きパスポート」は、毎年、小学1・4年生と中学1年生に配布しており、3年間使用できます。このパスポートを活用することで、公共施設の使用料や入場料が無料になったり、楽しみながら“ひたち”について学ぶことができます。市外の学校に通学しているなどの事情で受け取っていない方は、生涯学習課まで問い合わせください。

ひたち大好きパスポートを活用しましょう

1. 公共施設の使用料や入場料が無料になります

毎週土曜日と春・夏・冬休みの毎日、以下の公共施設の使用料や入場料が無料になります。

対象施設	
市民運動公園	市民プール（かみね・じゅうおう）
スポーツ広場（折笠・諏訪・十王・河原子北浜）	日立シビックセンター
会瀬青少年の家	奥日立きららの里
久慈サンピア日立スポーツセンター	かみね動物園
鶴来来の湯十王	かみねレジャーランド

* 市民運動公園、スポーツ広場は、利用時間などに制限があります。各施設に確認してください。

2. ポイントがたまると認定証と記念品をプレゼント

公共施設の受付で、ひたち大好きパスポートにスタンプを押してもらいポイントをためることで、「ひたち大好き博士（初級・中級・上級・名誉）」に認定され、認定証と記念品がもらえます。

* 認定証と記念品は学校を通じて申請・お受け取りください。

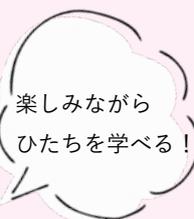


3. 楽しみながらひたちについて学べます

4月から「ひたち大好きパスポートデジタル版」がスタート

利用方法

- ① スマートフォンなどに無料アプリ「COCOAR」をインストール
- ② 「COCOAR」を起動
- ③ 施設に設置されている AR マーカーを読み込む
- ④ スマートフォンの画面に施設の歴史などの説明文やハイキングマップの画像、フォトフレームなどが表示される。



ダウンロードは上記 QR から！

* 公共施設を無料で利用するためには、「ひたち大好きパスポート」(冊子)の提示が必要です。

問合せ 生涯学習課 ☎内線 632